

2022年 10月 12日

緩和ケア外来を過去に利用された患者さん・ご家族へ  
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、診療録で得られる診療情報を用いています。このような研究は、日本看護協会 看護研究 のための倫理指針、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和4年3月10日一部改正)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方などが拒否できる機会を補償する事が必要とされています。

この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会下さい。研究への相談情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

【研究課題名】緩和ケア外来でメサドンを導入したがん患者の疼痛評価

【研究機関の長】香川大学医学部長

【研究の目的】がん疼痛に対し外来の場でメサドンを導入したがん患者の鎮痛効果と副作用を評価する事を目的としています。

【研究の方法】・対象となる患者さん

2018年4月1日～2022年10月31日までに当院緩和ケア外来を受診しメサドンを処方された方

・利用する内容

診療科、診断名、年齢、性別、治療状況、全身状態の指標であるPS (Performance Status)、医療用麻薬(オピオイド)や鎮痛補助薬の使用状況、痛みの評価スケール:NRS (Numerical Rating Scale)、突出痛出現時に使用する屯用薬(レスキュー)使用回数、オピオイドの副作用(眠気、悪心、便秘)、メサドンに特有な副作用QT延長の有無を利用します。

【研究組織】香川大学医学部附属病院看護部 緩和ケアセンター 副看護師長 重田宏恵

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる項目以外はお知らせする事ができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さんの個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用致しません。

**【連絡先・相談窓口】**

香川県木田郡三木町池戸 1 7 5 0 - 1

香川大学医学部附属病院 看護部 緩和ケアセンター 担当者 重田 宏恵

電話 0 8 7 - 8 9 8 - 5 1 1 1 (代表) PHS:5062